

校訓

自主 (知)

協調 (徳)

壮健 (体)

学校教育目標

自ら学びを広げる
賢い生徒 (知)

自他を尊重し未来を拓く
明るい生徒 (徳)

活力あふれる心身共に
たくましい生徒 (体)

1 教育課程「①かしこく・あたたかく・たくましく生きる生徒の育成 ②学力の向上」

- 主体的・対話的で深い学びによる授業改善
 - ・教科横断的な学習の充実
 - ・学習過程の確立 (課題提示・学び合い(対話)・まとめ・振り返り・読解の確認)
- 個に応じた指導
- 道徳教育・体験活動の充実

到達目標

- ①「知徳体のバランスの取れた生徒の育成を80%以上」
- ②「全国学力・学習状況調査、NRT、チャレンジテストすべてで全国・全道平均以上」

2 組織・運営「③総意と工夫のある校務運営 ④働き方の見直し」

- 業務改善と適切な勤務時間へのシフト
 - ・効果的・効率的な打ち合わせ・諸会議・研修
 - ・協働体制の分掌・学年・部活動・生徒会活動運営
- 経営参画意識の高揚
- 意図的・計画的・組織的な教育活動

到達目標

- ③「協働体制や効率化の実感を70%以上」
- ④「北海道アクションプランの完全達成」

3 危機管理体制 「⑤自らの生命(いのち)を守り切る生徒 ⑥生徒の生命(いのち)を守りきる体制」

- 実効性のある危機管理の知識と技術の習得
- 総合的な学習における防災学習
- 危険を想定・予知した生活や施設設備の整備
- たて・よこ・ななめの報・連・相・確認
- 教育公務員として高いコンプライアンス意識の保持と服務規律の徹底

到達目標

- ⑤「非常時行動を理解する生徒を80%以上」
- ⑥「有事に備えた準備や指導・教育・体制を80%以上」

4 家庭・地域・小中・CS 「⑦地域とともにある学校 ⑧家庭と地域社会で育つ生徒」

- 地域に根差した体験的な活動
- 小中連携とコミュニティ・スクールの推進
- 教育活動の公開、成果の発信
- 生徒が家庭・地域で過ごす時間の質の向上
- 保護者・地域・関係者による学校評価実施

到達目標

- ⑦「学校からの教育活動の十分な公開・発信を80%以上」
- ⑧「小中連携の取組が進んだと実感を80%以上」

生徒の姿をもとに評価・改善
カリキュラム・マネジメント

育成すべき資質・能力 ◎学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養
◎生きて働く知識・技能の習得
◎未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成

身につけさせたいこと ●自主性 ●協調性 ●体力・運動能力 ●基本的生活習慣 ●自己肯定感
●自己指導力 ●問題解決能力 ●防災力 ●情報リテラシー ●読解力

◇学校教育の基底 (八雲町教育基本理念)

◇生徒・保護者・地域の実態や願い ◇学校運営協議会